

詐欺事件の発生！

5月中旬から下旬にかけて、上川総合振興局管内に居住する女性が詐欺被害に遭いました。被害者は、アフガニスタン在住の米軍医を名乗る男性とSNSを通じて知り合いとなり、メッセージアプリ等で、「退職したら日本に行きたい」「退職金を日本に送るので受け取ってほしい」等と言われ、その後、外交官を名乗る被疑者から、メールで退職金の受け取りにかかる運送費用や荷物の名義変更費用等の名目で現金を要求され、被害者は数回に分けて、被疑者から指定された銀行口座に現金約192万円を振り込み、だまし取られました。

SNS上でのプロフィールは簡単に偽ることができ、あなたをだますために巧妙な設定やストーリーを語りかけてくるかもしれません。

どんなに魅力的な人間に感じたとしても、SNSで知り合った相手から現金を要求された場合は詐欺を疑い、まず家族や警察に相談しましょう。

「ATMでお金が戻ってくる」は詐欺です！

5月中旬、富良野市内居住の高齢女性宅において、市役所職員をかたるものから電話があり「介護保険料の還付金がある」「ATM操作で返金する」旨の説明で、同女性をATMへ誘導しようとする還付金詐欺の予兆電話がありました。公的機関から電話でATM操作を求めるものではなく「ATMでお金が戻ってくる」は詐欺です。不審な電話がかかってきたときは、すぐ警察署へ相談して下さい。

新型コロナワクチン詐欺に注意！

新型コロナのワクチン接種に伴い、行政機関等をかたった詐欺が発生しています。「お金を払えば優先的に接種でき、お金は後で返金される」などとだまし、お金を振り込ませようとしたり、「新型コロナワクチン接種券を送るので家族の人数を教えてください」などと個人情報を出そうとする手口が確認されています。ワクチンの接種を受ける際の費用は全額公費で支払われるため、無料です。

また、電話やメールで個人情報を求められることもあります。市区町村から「接種券」「接種券のお知らせ」が届きます。ワクチン接種にかかる費用を求められたり、電話やメールで個人情報を聞きだそうとするものは詐欺の可能性があるので、まずは落ち着いて警察に相談して下さい。